

# 年次報告書



*Rotary International District 2660 Rotaract*

2006~2007

**ANIMO!**

~To Be Your Supporter~



2006~2007年度国際ロータリー  
第2660地区ローターアクト



# もくじ

---

2006～2007年度	地区ターゲット	1
2006～2007年度	地区役員	1
1年を終えて	2006～2007年度 岩田宙造ガバナー	2
1年を終えて	2006～2007年度 高橋敏朗地区ローターアクト委員長	3
1年を終えて	2006～2007年度 森麻矢子地区ローターアクト代表	4
地区組織図		5
年間スケジュール		6
地区行事報告	第1回地区献血	7
	第1回地区連絡協議会	7
	海外研修 in フィリピン (ASIA PACIFIC REGIONAL ROTARACT CONFERENCE 2006)	8
	全国統一アクトの日	9
	2640・2660地区交流会	9
	四地区合同情報交換・交流会	10
	第2回地区献血	11
	第2回地区連絡協議会	11
	第19回全国ローターアクト研修会	12
	世界RAC DAY	13
	新旧役員研修会	13
	地区年次大会	14
	リーダーシップフォーラム・新人研修会	14
ゾーン行事報告	北ゾーン行事	15
	中ゾーン行事	15
	南ゾーン6クラブ合同例会	15
周年行事報告	大阪住吉RAC 25周年	16
会計報告		17



## 2006～2007年度地区ローターアクト活動方針

2005～2006年度は主に広報活動によって、ローターアクトの認知度を高め、会員増強につなげ、奉仕を楽しむことが主な方針でした。2006～2007年度は、さらに2つの事を推し進めたいと考えています。まず、ワールドワイドな奉仕の精神を高めていくこと。次に、インターアクトとの交流を奨励することです。地区のローターアクト活動をより活発化し、チームワークと奉仕活動に対する積極性を育成する目的で、地区内クラブへの活動サポート、国内・海外へのチャリティー活動を軸とします。さらに国際理解・交流プログラムの強化を奨励し、ロータリー・ローターアクトが国際組織であることの再認識を図ります。また、地区内インターアクトとの交流を活発にし、次のステップへの受け皿としてローターアクトを紹介し、継続的な会員増強につなげたいと考えています。

以上の考えから、2006～2007年度の地区ターゲット、及び活動方針を下記の通り設定しました。

### 地区ターゲット~~~~~

**ANIMO!**  
~To Be Your Supporter~

Animo! このままアニモと読みます。スペイン語やイタリア語で共通ですが、アニモ!という「頑張れ!」や「元気出して!」という意味になります。

この単語そのものは心、意志、魂、元氣、勇氣など幅広い意味をもっています。RACのみなさんの活動をサポートし、勇氣づけて、そして皆さんの元氣な笑顔が見たい、という思いから、~To Be Your Supporter~というサブメッセージをあえて加えさせて頂きました。

### 活動方針~~~~~

1. 誰かを応援し、それを形にしよう
2. 世界へ飛び出そう
3. ホスピタリティを培おう

以上

## 2006～2007年度ローターアクト地区役員



森 麻矢子  
地区RA代表



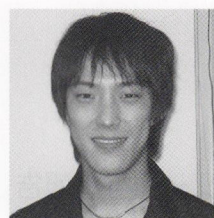
小室 周平  
地区幹事



近藤 美都保  
地区副幹事



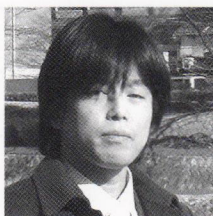
伊勢森 慶子  
地区RA代表ノミネー  
地区副幹事



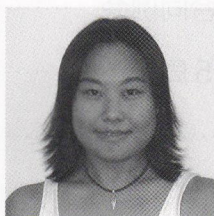
池田 龍介  
地区副幹事



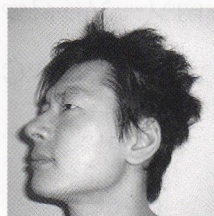
野口 悠希  
地区会計



奥村 久継  
大阪北ゾーン代理

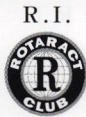


菅原 小理恵  
大阪中ゾーン代理

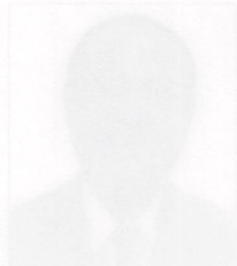


近藤 昭一  
大阪南ゾーン代理





## 1年を終えて



ローターアクトの皆様へ

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 岩田宙造

本年度ローターアクトの地区ターゲットは「Animo! ~To Be Your Supporter~」、スペイン語でアニモ!とは「頑張れ!」や「元気出して!」ということだそうです。単語には、心、意志、元気、勇気など幅広い意味があるようですが、森 麻矢子代表の強い思いと、色々な期待のこもった言葉だと思います。きっと、これに答えてRACの皆様もこの一年間活動され、地区大会のテーマも「エールよ届け! ~強さと優しさ・心の声を伝えよう」とされ有意義な大会として成功されました。

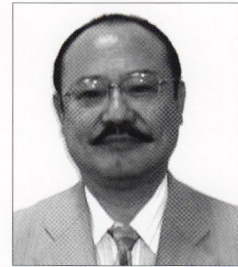
今年度RI会長ウィリアムB.ボイド氏は、強調事項のひとつにロータリー家族を選ばれ、特に「若者たちが私たちの未来である」とし、青少年に関係するプログラムの重要性をあげています。これらプログラムはロータリーの未来にとって、大きな価値をもち、さらに将来ロータリアンとなりうる新世代を育てるという面からも評価され、期待されています。ここで、二人のRI元会長のロータリアンに向けてのメッセージを紹介します。

ジョナサンB.マジイアベ氏は、時代に合わせ、将来に備える最良の方法のひとつは、青少年のためのプログラムを支援することであり、さらにロータリアンは熱心な青年男女のために、指導者あるいは人生の先輩として尽くすという重要な役割を担っていると指摘しています。さらに、グレンE. エステス氏は、ローターアクターは、親睦と奉仕のために集まった18~30歳の地域社会に関心がある学生や専門職業人で、その世代の精鋭である。RIが成長し、繁栄し続けるためにロータリーの未来が次世代と共にあることを認識する。若い人たちのためのプログラムがロータリーの会員増強の橋渡し役でもあり、ロータリーの未来を明るくものにするために最も重要な方法であります。私たち全員がローターアクターたちと交流を持ち、彼らが自分たちはロータリー家族での一員であると感じるように働きかける絶好の機会であることを認識することです。地元のローターアクトとの共同事業を後援し、RCの例会に招待して、ロータリー会員になることを提案してください。ローターアクトはロータリーへの登竜門なので、その道筋をはっきりさせ、魅力あるものにしておくことも、ロータリアンとしての私たちの責務だと強調しています。このようにRACの重要性を説いています。若い皆様方が個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技術を高め、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的なニーズと取り組んで、「親睦と奉仕活動を通じて」全世界の人々の間に、よりよい信頼関係を推進するため努めてくださることを期待しています。ローターアクトの皆様のみますますのご活躍を祈念し、同時にご理解、ご支援して下さったロータリアンの皆様に心より感謝いたします。『Lead The Way』、率先しよう!





## 1 年を終えて



国際ロータリー第2660地区  
2006～2007年度 地区ローターアクト委員長  
高橋敏朗

### 謝辞

当年度は森地区RA代表のターゲット”Animo 副題として～To Be Your Supporter～”のもと新年度が始まりました。期初に各クラブにお願いしました中でも、ローターアクトRI会長賞に申請するためのプログラムを各クラブでは是非取り入れて下さいと申し上げましたが、8クラブが申請を完了しました。このようにクラブとして一つの目標を持つ事がそのクラブを活性化するように思われます。今後もこの賞があると聞いておりますので、大いに参加して活性化につなげて下さい。

さて、一年間いろいろな事がありましたね。第一回献血から始まり、今回も多くのローターアクター、そしてロータリアンも参加された海外研修「アジア太平洋地域ローターアクト会議」では、アジア各国、各地区の方々と大いに交流が出来ました。日本もホストになる日が近いように思われます。将来、是非当地区でホストを受けて頂きたいと思います。

また4地区合同情報交換・交流会は非常に盛り上がり、アクトの良さが出ていました。こちららも今後継続していただくことを希望しております。

卒業された皆さんも、これからはOB・OGとして現役アクターの皆さんを温かく指導してあげて下さい。最後になりましたが、森地区ローターアクト代表のもと2006～2007年度ローターアクト地区役員会の皆さんが一丸となって運営をしてこられた事に心からお礼申し上げます。





## 1年を終えて



2006～2007年度 国際ロータリー第2660地区  
地区ローターアクト代表 森 麻矢子

### 謝辞

2006～2007年度の地区ローターアクト代表を務めさせて頂きました森麻矢子でございます。お蔭をもちまして無事年次報告書を発行することができました。

当年度は、第2660地区のローターアクターの皆様をサポートし、勇気づけ、そして元気な笑顔が見たい、という思いから「Animo! ~To be Your Supporter~」を地区ターゲットに置いた1年間でした。そして、APRRCに参加した地区海外研修を含め、各種地区行事、関西4地区合同情報交換・交流会、そして地区年次大会と、私の我儘な夢を全て実現でき、本当に代表冥利に尽きる活動ができました！

ところが、これでもかこれでもかと様々な想定外のトラブルに見舞われ、情けない話ですが何度も挫けそうになりました。その度に多くの方に助けられ、応援して頂き、なんとか投げ出さずにやり切ることができたのです。

一番応援してもらったのは、支えてもらったのは、この私だったのです。

そのような不甲斐ない私を勇気付けて下さった全てのロータリアンの皆様、ローターアクターの皆様、OB・OGの皆様に、この場をお借りして、あらためて心より感謝申し上げます。

また、地区ローターアクト代表の期間を通じて、地区内外・海外の素晴らしい友人達との出逢いや、幾年の活動にも勝る経験を得ることができ、大変な幸せを感じております。

私の出身は大阪でも関西でもありません。でも大阪が大好きです。そんな私を受け入れ、あまつさえ地区代表までさせて下さったロータリアンの皆様、ローターアクターの皆様に出逢わなかったら、この地に根を下ろすことはなかったであろうと思います。

きっと卒業後もロータリー・ローターアクトを愛する気持ちは変わりません。

世界で一番、貴方達が好きです。

Animo! 本当にありがとうございました!!



# 地 区 組 織 図

国際ロータリー第2660地区ガバナー

岩 田 宙 造 (大阪南RC)

## ガバナー補佐

神 内	紘 典	(箕 面 RC)
岩 井	祐 造	(高 槻 RC)
金 森	市 増	(く す は RC)
井 出	幸 彦	(東 大 阪 西 RC)
鍛 冶	正 行	(大 阪 梅 田 東 RC)
小 松	弘 人	(大 阪 城 東 RC)
橋 本	憲 之	(大 阪 南 RC)
小 山	隆 三	(大 阪 阪 南 RC)

## 地区ローターアクト委員会

委 員 会	高 橋	敏 朗	(守 口 RC)
副 委 員 会	辻 本	一 義	(東 大 阪 RC)
副 委 員 会	湯 木	尚 治	(大 阪 RC)
委 員 会	山 村	安 徳	(東 大 阪 東 RC)
委 員 会	吉 岡	崇 章	(池 田 東 RC)
委 員 会	井 本	恵 章	(大 阪 北 RC)
委 員 会	坂 田	哲 男	(大 阪 御 堂 筋 RC)
委 員 会	中 北	清 人	(大 阪 阪 南 RC)
委 員 会	中 安	敬 人	(大 阪 西 RC)
委 員 会	岩 本	和 久	(大 阪 住 吉 RC)
委 員 会	池 田	佳 弘	(大 阪 梅 田 RC)
委 員 会	津 本	清 次	(大 阪 - 淀 川 RC)
委 員 会	足 田	陽 造	(吹 田 RC)

## 地区ローターアクト役員会

地区ローターアクト代表	森 麻 矢 子	(池 田 RAC)
地区幹事	小 室 周 平	(大 阪 天 満 橋 RAC)
地区副幹事	近 藤 美 都 保	(茨 木 RAC)
地区副幹事・地区ローターアクト代表ノミニー	伊 勢 森 慶 子	(大 阪 梅 田 RAC)
地区副幹事	池 田 龍 介	(大 阪 南 RAC)
地区会計	野 口 悠 希	(東 大 阪 RAC)
大阪北ゾーン代理	奥 村 久 継	(守 口 RAC)
大阪中ゾーン代理	菅 原 小 理 恵	(大 阪 中 央 RAC)
大阪南ゾーン代理	近 藤 昭 一	(大 阪 御 堂 筋 RAC)

### 大阪北ゾーン

守 口 RAC	1969. 6
池 田 RAC	1972. 3
寝 屋 川 RAC	1974. 3
茨 木 RAC	1974. 5
枚 方 RAC	1985. 6
吹 田 RAC	1986. 6
大 阪 空 港 RAC	1993. 4

### 大阪中ゾーン

大 阪 北 RAC	1968. 7
大 阪 RAC	1969. 3
大 阪 東 RAC	1975. 12
大 阪 西 RAC	1976. 5
大 阪 天 満 橋 RAC	1980. 4
大 阪 - 淀 川 RAC	1985. 8
大 阪 梅 田 RAC	1993. 1
大 阪 中 央 RAC	1998. 10

### 大阪南ゾーン

大 阪 南 RAC	1969. 4
大 阪 西 南 RAC	1975. 6
大 阪 住 吉 RAC	1982. 3
東 大 阪 RAC	1984. 7
東 大 阪 東 RAC	1993. 5
大 阪 御 堂 筋 RAC	1999. 2



## 年間スケジュール

国際ロータリー第2660地区ローターアクト  
 2006～2007年度 地区行事

年	月	日	曜日	行事名	ホスト
06	7	15	土	第1回RAC正副委員長会議	地区RA委員
		23	日	第1回地区献血	東大阪東RAC
		23	日	第1回地区連絡協議会	大阪中央RAC
		29	土	第1回海外研修オリエンテーション	RA地区役員
	8	4～6	金～日	少年少女ニコニコキャンプ	寝屋川IRC
		12	土	第2回海外研修オリエンテーション	RA地区役員
		26	土	第3回海外研修オリエンテーション	RA地区役員
		8/31～9/3	木～日	海外研修	RA地区役員
	9	10	日	全国統一アクトの日	大阪御堂筋RAC
	10	7～9	金～日	秋のライラ	大阪曾根崎RC
			日	2640・2660地区交流会	2640地区RA
	11		日	インターアクト年次大会	
12	8～9	金～土	RC地区大会	大阪南RC	
07	2	10	土	第2回正副委員長会議	地区RA委員
		18	日	第2回地区献血	大阪RAC
		18	日	第2回地区連絡協議会	大阪西南RAC
		24～25	土～日	第19回全国ローターアクト研修会	2610地区RA
	3	18	日	世界RAC DAY	大阪東RAC
	4	15	日	新旧理事役員研修会	枚方RAC
	5	3～5	木～土	春のライラ	大阪梅田RC
		20	日	地区年次大会	池田RAC
6	10	日	リーダーシップフォーラム・新人研修会	大阪・淀川RAC	

### 周年行事

- ・大阪住吉RAC 25周年 2月10日(土・祝)

### ゾーン行事

- ・北ゾーン行事 11月26日(日)
- ・南ゾーン行事 1月21日(日)
- ・中ゾーン行事 2月12日(月・祝)



## 第一回地区献血

日 時	2006年7月23日(日) 8:30～16:00
場 所	新阪急ビル前
ホ ス ト	東大阪ローターアクトクラブ
登録者数	RC:11名 RAC:78名 OB:3名 合計:92名



気候が厳しい中、多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。献血受付登録者160名、献血実施者120名を目標としておりましたが、おかげさまをもちまして実績は受付登録者161名 献血実施者124名と達成できました。

現在大阪は、必要とされる血液の量の半分しか確保できておりません。特に夏場冬場は献血実施者の減少により、血液が不足いたします。

その中で、PRや献血の実施という社会に貢献できる、有意義な活動をさせて頂けた事とてもうれしく思います。

## 第一回地区連絡協議会

日 時	2006年7月23日(日) 13:00～16:30
場 所	大阪府赤十字センター
ホ ス ト	大阪中央ローターアクトクラブ
登録者数	RC:6名 RAC:48名 合計:54名



猛暑の中、多くの会長・幹事の方にご参加賜り、ありがとうございました。

会長部門は「会長としてのあり方、仕事」を、幹事部門では「仕事の処理速度を高める方法」をメインに勉強の後、質疑応答+ディスカッションしていただきました。

各クラブ新体制が始まって約1ヶ月、新旧やリーダーシップの頃よりも具体的かつ、本質に踏み込んだ議論ができました。

地区内会員数減少が深刻化しています。地区内で助け合い、各クラブ良い活動を作り上げていく事で、会員増強につなげていきましょう。



## 地区海外研修

日 時	2006年8月31日(木)～9月3日(日)
場 所	フィリピン (タガイタイ)
ホ ス ト	ローターアクト地区役員
登録者数	RC:2名 RAC:27名 合計:29名

第2660地区ローターアクト海外研修として、フィリピンのローターアクトがホストを務める第3回アジア太平洋地域ローターアクト会議 (APRRC) に29名が参加して参りました。英語のスピーチやディスカッションは理解するのが困難で、会議中は多少おとなしかった2660地区。が、持ち前のパワーとノリで、Cultural Nightというパフォーマンス・コンテスト部門では見事、優勝を果たしました。一夜にして人気者となった2660地区は、大会開催中、色々な国のローターアクターに握手と名刺交換を求められ、お土産もたくさんもらいました。持ち帰ったバナーは30枚にもなり、アジアのローターアクターの積極性や熱意を肌で感じ、素晴らしい奉仕活動報告の数々に感動し、今後のアクト活動を考えるうえで非常に良い刺激となりました。海外研修後、参加した大半のアクターがクラブ活動に対して積極的になったと感じました。その表れとして、その後の地区行事・ゾーン行事へも参加メンバーのほとんどが参加し、例会や運営について相談を受けたり、地区に対しても提案をもらえたりするようになりました。当地区ロータリアンの皆様の多大なるご協力により、私たちが望ましい状態へ成長する機会をいただきましたことを、心より感謝申し上げます。





## 全国統一アクトの日

日 時	2006年9月10日(木)11:00～16:30
場 所	南港 ATC 11F エイジレスセンター
ホ ス ト	大阪御堂筋ローターアクトクラブ
テ ー マ	暮らしやすい社会への展望 ～盲導犬とユニバーサルデザイン～
登録者数	RC:10名 RAC:73名 その他:4名 合計:87名



大阪南港にあるATCエイジレスセンターにて、全国統一アクトの日が開催されました。盲導犬のテーマにおいては、社会福祉法人 日本ライトハウス常務理事 橋本照夫様に、貴重なご講演を賜りました。そのお話の中で、現在日本に約35万人の視覚障害者の方がいるのに、盲導犬はまだ約1000頭しかいないという現状をお聞きしました。また、視覚障害者の方を「手引き」する方法もご教授いただきました。

ユニバーサルデザインというテーマにおいては、ユニバーサルデザインとはどういうものか、具体的にどういうことかを、ATCエイジレスセンターの施設を利用し、体験することにより、学ぶことができました。皆さんに、暮らしやすい社会を自らが創りだして行くという積極的な意識が生まれたのではないのでしょうか。

## 2640地区・2660地区交流会

日 時	2006年11月12日(日)11:00～16:30
場 所	堺市 仁徳天皇陵 周辺
ホ ス ト	国際ロータリー第2640地区ローターアクト
登録者数	RC:10名 RAC:73名 その他:4名 合計:87名



当年度は40地区のホストで行われた交流会、肌寒いながらも絶好の晴天に恵まれました。堺、仁徳陵古墳周囲を散策した後、隣接する大仙公園内の日本庭園、堺市博物館を訪ねました。教科書でしか見たことがなかった古墳は期待どおり大きくて驚嘆！！40地区のメンバーとグループに分かれ、クイズを解きながらの散策は、気温の寒さも感じさせないとても楽しい交流でありました。40地区とは1982年まで同じ地区として共に活動してきた兄弟地区です。特に今期は四地区合同情報交換・交流会もあり、お互いの絆を更に深める事が出来ました。これからもその歴史を大切に、40地区との交流を続けていきたいと考えております。



## 4地区情報交換・交流会

日 時	2007年2月4日(日) 12:00～17:30
場 所	チサンホテル新大阪
ホ ス ト	国際ロータリー第2660地区ローターアクト
テ ー マ	～4 (For) ～
登録者数	RC:28名 RAC:128名 OB:2名 合計:158名



2003年大阪で国際大会が開かれるのをきっかけに、2640・2650・2660・2680地区で一年に一度集地区で一年に一度集まりを持ち、それぞれ活動した情報を交換し国際大会に向けて目標を持ち前進しよう！との目的から開催して来た4地区合同情報交換・交流会、今回は2660地区のホストのもと実に四年ぶりの大会となりました。

本大会では、4地区RA代表による地区概要・活動紹介から始まり、メインプログラムでは国際奉仕活動（テーマ：ベトナム枯葉剤被害）についてのグループディスカッションと発表を行い、参加者の皆様に真剣に討論をして頂きました。その後は、立食パーティー形式での懇親会を行い、会場では記念バッジの販売も実施しました。

各地区提供の品がチャリティーオークションに出品され、参加者が落札。工夫を凝らした出品とプレゼンにより、大変な盛り上がりを見せ、各地区ローターアクト同士の親睦が一層深まったのではないのでしょうか。



### <チャリティープログラム概要>

本行事開催を通してのチャリティー事業を下記のとおり実施。

- 募金箱設置
- 4J記念バッジ販売
- チャリティーオークション

収益金合計：175,000円

収益金は全て、ベトナムの枯葉剤被害者保護施設である「Son Binh Warm Shelter」へ、同施設の井戸水浄水システム設置及び医療器具寄贈のため送金いたしました。



## 第二回地区献血

日 時	2007年2月18日(日)10:00～16:00
場 所	ヨドバシカメラ東側・HEP FIVE 前
ホ ス ト	大阪ローターアクトクラブ
登録者数	RC:6名 RAC:98名 その他:2名 合計:106名



寒い中、2月の地区献血に多くの方々にご参加を賜り、ありがとうございました。

今回は、ホストクラブの提案により、事前に献血についての基礎知識を案内文書で流しました。自分達で献血の呼び掛けするに当たり、献血の現在の状況や知識を知る事は、これからの活動に必要な事であると共にスムーズにPRが出来ます。今回も皆様のご協力のもと、受付登録者150名、実施者120名と目標（献血受付登録者170名、献血実施者135名）を達成出来ました事、本当に嬉しく思います。

現在大阪では、血液の量が危機的状況となっています。一部のクラブでは例会外行事として献血活動を実施しているところもあります。会員の皆様も、現在の献血における状況を十分に把握し積極的に活動に参加して頂きたいと思えます。

## 第二回地区連絡協議会

日 時	2007年2月18日(日)13:00～16:30
場 所	大阪府赤十字センター
ホ ス ト	大阪西南ローターアクトクラブ
登録者数	RC:9名 RAC:41名 合計:50名



第2回連協は岩田ガバナーもお越しになりました。各部門では地区行事等のマニュアル見直しが行われ、熱心な議論が交わされました。未提唱直しが行われ、熱心な議論が交わされました。未提唱RCへの文書案内についてロータリアンの皆様からも活発な意見を頂き、大変参考になりました。

当年度も残りわずかとなっております、次年度に向けて各クラブ様々な問題や課題に取り組んでいこうとする姿勢が感じられました。また、各クラブが抱える問題点として、メンバー間の情報の共有・伝達の不足が多かったようです。改善方法として非常に参考になる対応をしているクラブもあり、有意義な情報交換の場となりました。



全国ローターアクト研修会

日 時	2007年2月24日(土)～25日(日)
場 所	石川県金沢市
ホ ス ト	国際ロータリー第2610地区ローターアクト
テ ー マ	一期一会～きときとじわもん百万石～
登録者数	RC:3名 RAC:26名 OB:1名 合計:30名



毎年恒例の全国ローターアクト研修会ですが、今回は貸切バスを利用し、移動中もホスト地区についての案内やクイズ大会、スピーチタイム等を設け、当地区会員同士の連帯感も強まりました。

開会式は爆笑ロードムービーで幕開けし、その後、地区代表・幹事・代表ノミニー・幹事ノミニーによる「義務出席者部門」、その他一般会員による「一般部門」に別れて研修会は進みました。「義務出席者部門」では2日間を通して、地区間での情報交換の行い方、今後の全国研修のあり方について議論しました。また、「一般会部門」では初日に金沢もモチーフとしたリアルすごろく、2日目に2610地区ナビゲートの金沢観光を行い、全国各地のローターアクターと触れ合うことができました。





## 世界RAC DAY

日 時	2007年3月18日(日) 14:00～17:00
場 所	リーガロイヤル NBC「楓の間」
ホ ス ト	東大阪ローターアクトクラブ
テ ー マ	「今と未来をつなぐもの」 ～僕たちの歩むべきみちとは～
登録者数	RC:12名 RAC:77名 合計:30名



「10年後の自分」を想像し、我々「RAC世代」が作る社会を考えました。心理テストでウォーミングアップ、そして2部制の前半は『理想の自分になる為に「今後」何をしていかなければならないか。』をディスカッション。休憩を挟んで後半のテーマは『RACで今までしてきた奉仕活動によって得られた事、また今後できる奉仕活動。』こちらは各クラブの豊富な奉仕活動経験が語り尽くされ、新たな奉仕活動案のヒントになった様です。

未来につながるローターアクトを作っていける…その未来を出席者全員で確認した1日ではなかったでしょうか。

## 新旧理事役員研修会

日 時	2007年4月15日(日) 11:00～16:30
場 所	枚方市市民会館
ホ ス ト	枚方ローターアクトクラブ
登録者数	RC:6名 RAC:74名 合計:80名



全体会では次年度ローターアクト代表が正式に決定し、大まかな方針について説明がありました。分科会では会長部門、幹事部門、会計部門に分かれ、まず引継ぎ事項やその方法についてクラブ毎に確認を取りました。同様に仕事総論、文書の決まりごと等を確認しました。また、次年度幹部の皆様からは、率直な不安や疑問を全体にお話していただき、現幹部や地区役員にとっても今後活かせる貴重な時間となったようです。

次年度会長の皆様には活躍の期待を込めて、6月に開催されるLSFまでに、クラブターゲットや奉仕活動の計画を練ることを宿題とさせていただきました。



地区年次大会



リーダーシップフォーラム・新人研修会

日 時	2007年6月10日(日)10:00~13:30
場 所	大阪市立 浪速区民センター
ホ ス ト	大阪-淀川ローターアクトクラブ
登録者数	RC:10名 RAC:103名 OB:1名 合計:114名



例年よりも多くの登録で会場もいっぱいになり、2006~2007年度の有終の美を飾るにふさわしい、にぎやかな地区行事になりました。特に新人アクターの参加が多く、RACとはどんな組織なのかを伝えるよい機会です。次年度の活動はもう始まっており、アクト歴の長い参加者にとっても、ローターアクト活動の意義を再認識する1日になったのではないのでしょうか。

全体会では、特に次年度の地区ターゲット・活動方針、そしてゾーンターゲット・活動方針について、伊勢森地区ローターアクト代表ノミニーおよび次年度地区役員より詳細な説明がありました。分科会は、新旧を交えた会長・幹事・会計部門における実務的な研修と、委員長・新人部門によるクイズ形式の研修を行いました。

単なる引継ぎだけのためではない、温故知新による意識高揚が為され、次世代が担う輝かしいローターアクトの時代の到来を力強く感じさせる時間でした。



## 北ゾーン行事：11月26日(日)

北ゾーン行事は寒空となった11月26日(日)、クリーンハイク⇒成田山体験学習⇒懇親会と盛り沢山の内容で、登録も37名と盛り沢山で行われました。

最初は香里園駅周辺から3ルートに別れて成田山まで清掃。心配された雨もちょうどクリーンハイクが終わる頃に降り出し…成田山へ。写経では慣れない正座、炭、筆。出来上がりは別として気持ちが張り詰めたひととき。

クリーンハイクで街を綺麗に、成田山での写経・演義で心も綺麗に。身も心もゾーンで交流したみんなの友情も、綺麗になった気がした1日でした。



## 中ゾーン行事：2月12日(祝・月)



今回中ゾーンは、車椅子バスケット選手の根木様をお迎えして、講義を聴き、実際に車椅子バスケットを体験しました!最初はそんな簡単に車椅子でバスケット出来るの!?と不安に思いつつ、しかし実際にやってみると、これまた意外とおもしろい♪周りの人は応援をしつつボールが転がってきたら派手にリアクションする人に適当にボールを渡したり♪数分の試合があつという間に過ぎていき、終わってみるとちょっと寂しかったですね…そして最後の根木様の卓越したスピーチには、私達の心に何かグッとくるものがありました。ローターアクターとして私達に出来る事ってなにか?今一度、自分達を見直すいいきっかけとなったのではないのでしょうか。

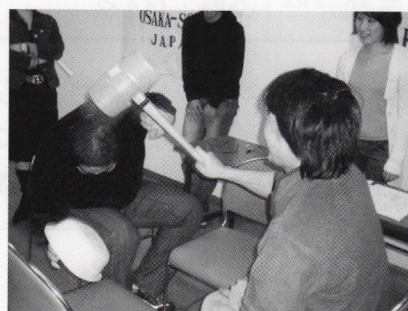
## 南ゾーン行事：1月21日(日)

南ゾーン6クラブ合同例会～南の祭～に、南ゾーン6クラブのみならず、北・中ゾーン、そして、2640地区、2680地区から多くの方が参加されました。また、ロータリアンの方のご出席も賜りました。

メインプログラムである「昔遊び」では、コマ回し、輪投げ、吹き矢、そして、フルーツバスケットなどを行いました。参加者の皆さんが、様々な遊びを楽しんでいて、会場は熱気で満ち溢れていました。

今回は親睦を深めることを意図してプログラムを組みましたが、皆さんの笑顔や一生懸命取り組んでいる姿から、親睦を深めてもらえたこと実感しています。

それから、この場をお借りして、南の祭の実行委員のメンバーに感謝を述べたいと思います。メンバーのほとんどがまだRAC歴1年未満の新人の方たちで構成されていました。慣れない中、色々思考錯誤しながら作業を進めていただいていたと思います。ありがとうございます!





# 大阪住吉ローターアクトクラブ 創立25周年記念式典

日 時	2007年2月10日(土・祝)
場 所	ホテル モントレ大阪



当年で大阪住吉ローターアクトクラブが創立以来25年目を迎え、「かけ橋」のテーマのもと、創立25周年記念式典を開催されました。

式典中には、記念事業としてソウル中央ローターアクトクラブとの姉妹クラブ提携を締結されております。

大阪住吉ローターアクトクラブは、四苑学園の子供たちとの交流等、社会奉仕をはじめ、数々の奉仕活動に取り組んでこられ、地域に多大な貢献をしておられます。

今後も大阪住吉ローターアクトクラブの皆様が、提唱ロータリークラブのご理解ご協力のもと、一体となって親睦と奉仕に取り組んできた過去から現在までの25年の経験と重みを十分に活かして、有意義な活動を続けて頂きたいと願っております。

種別	種別	種別	種別
000.000	000.000	000.000	000.000
000.000	000.000	000.000	000.000
000.000	000.000	000.000	000.000
000.000	000.000	000.000	000.000
000.000	000.000	000.000	000.000



❖❖❖—2006～2007年度 地区ローターアクト収支報告書—❖❖❖

1. 特別会計

(海外の部)

収入の部		支出の部	
地区補助金(地区委員・地区役員登録料)	450,000	旅費交通費	2,233,000
地区補助金(一般登録料)	600,000	登録料	454,857
地区補助金(その他)	400,000	キャンセル料	20,000
登録料収入(地区委員・地区役員)	495,000	事務用品費	6,657
登録料収入(一般)	1,500,000	通信費	10,590
キャンセル料収入	20,000	解団式費	55,010
解団式登録料収入	52,500	雑費	8,402
		返金	328,984
		剰余金	400,000
小計	3,517,500	小計	3,517,500

(統一アクトの部)

収入の部		支出の部	
登録料収入	139,000	会場費	107,738
		消耗品費	6,965
		事務用品費	7,998
		通信費	12,450
		返金	3,849
小計	139,000	小計	139,000

(世界 RAC DAY の部)

収入の部		支出の部	
登録料収入	102,000	会場費	78,200
		雑費	5,128
		返金	18,672
小計	102,000	小計	102,200

(全国ローターアクト研修会の部)

収入の部		支出の部	
地区補助金(地区委員・地区役員登録料)	250,000	地区協力費	50,000
登録料収入(一般)	478,000	登録料	696,000
交通費収入	197,760	旅費交通費	281,760
		剰余金	△102,000
小計	925,760	小計	925,760

(4 地区交流会の部)

収入の部		支出の部	
地区補助金	50,000	会場費	912,546
登録料収入(40地区)	106,000	事務用品費	51,594
登録料収入(50地区)	204,000	通信費	10,880
登録料収入(60地区)	421,000	消耗品費	100,780
登録料収入(80地区)	71,000	剰余金	△223,800
小計	852,000	小計	852,000

(ガバナー事務局の部)

収入の部		支出の部	
地区補助金(ガイドブック制作費)	636,930	事務用品費	636,930
地区補助金(役員会小物)	58,865	消耗品費	58,865
地区補助金(正副委員長会議費)	203,304	会議費	203,304
地区補助金(地区委員会費)	30,000	雑費	30,000
小計	929,099	小計	929,099



❖❖❖—2006～2007年度 地区ローターアクト収支報告書—❖❖❖

2. 一般会計

収入の部		支出の部	
地区補助金(地区献血)	25,000	<b>(第1回地区献血)</b>	
地区補助金(連絡協議会)	25,000	事務用品費	3,714
地区補助金(地区報)	160,000	消耗品費	5,775
地区補助金(地区役員会)	150,000	小計	9,489
地区補助金(地区委員会)	90,000	<b>(第1回連絡協議会)</b>	
地区補助金(その他)	1,676,615	通信費	2,475
受取利息	1,527	事務用品費	16,837
		雑費	5,754
		小計	25,066
		<b>(第2回地区献血)</b>	
		通信費	11,440
		小計	11,440
		<b>(第2回連絡協議会)</b>	
		通信費	12,080
		事務用品費	550
		消耗品費	5,755
		雑費	4,800
		小計	23,185
		<b>(新旧理事役員会)</b>	
		会場費	12,500
		事務用品費	4,179
		通信費	11,570
		雑費	7,741
		小計	35,990
		<b>(リーダーシップフォーラム)</b>	
		会場費	58,860
		事務用品費	28,497
		通信費	9,900
		雑費	2,734
		小計	99,991
		<b>(地区役員会)</b>	
		事務用品費	278,659
		消耗品費	372,549
		通信費	112,050
		旅費交通費	748,900
		地区役員登録料	564,200
		雑費	114,590
		剰余金	△267,967
小計	2,128,142	小計	2,128,142

上記の結果、翌期への繰越金は以下の通りとなる。

前期繰越金	4,049,101
特別会計剰余金	
・海外研修の部	400,000
・全国ローターアクト研修会の部	△102,000
・4地区交流会の部	△223,000
小計	74,200
一般会計剰余金	
小計	△267,967
特別繰越金	
・地区年次大会剰余金	500,000
小計	500,000
当期剰余金計	306,233
後期繰越金	4,355,334







発行日 2008年9月

編集責任者 2006-2007年度  
国際ロータリー第2660地区ローターアクト  
地区ローターアクト代表 森 麻矢子

印刷 政和印刷株式会社  
〒567-0053 大阪府茨木市豊原町3番3号



